

いらなくなったタオルで
ぞうりを作ろう！

材料(一足分 サイズ24cm)

- ・ビニールロープ(太さ5mm) 2m×2本
- ・裁ちばさみ
- ・30cm定規
- ・洗濯ばさみ 1つ
- ・養生テープ



・いらなくなったタオル フェイスタオル(約33cm×80cm) サイズ 3枚

※参考 レディースMサイズのTシャツ 2着
キッズサイズ110cm 5着

① タオルを切ってひもにします。

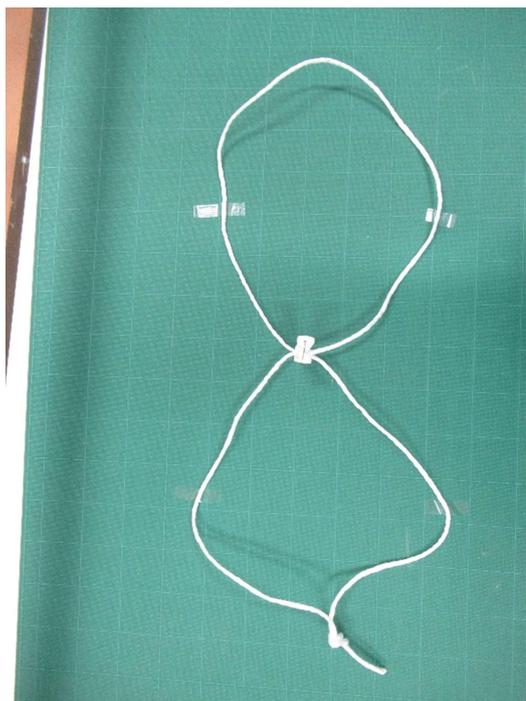


上下の分厚いところを切り落とします。(あとで指で挟む部分(前坪)に使います。)

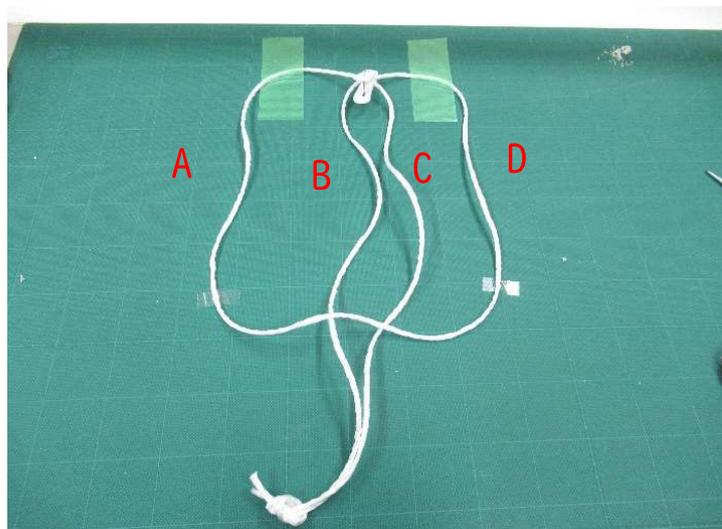
幅約3cmのひもを作ります。

※半分に折って切っていくと、均等にまっすぐ切れます。

② ビニールロープの土台を作ります。



- 1 ビニールロープを輪っかにしてくりします。
- 2 1回ねじってハの字にします。
- 3 真ん中のクロスする所を洗濯ばさみで止めます。



- 4 結び目の方に畳むと左写真のようになります。
- 5 真ん中の2本(B・C)が下になるように置きます。
- 6 養生テープで固定します。

③ つまさきから編み始めます。

タオルのひもを左側が短い輪にし、ロープの輪っかの後ろ側に置きます。

BとCが邪魔なので
よけておきましょう

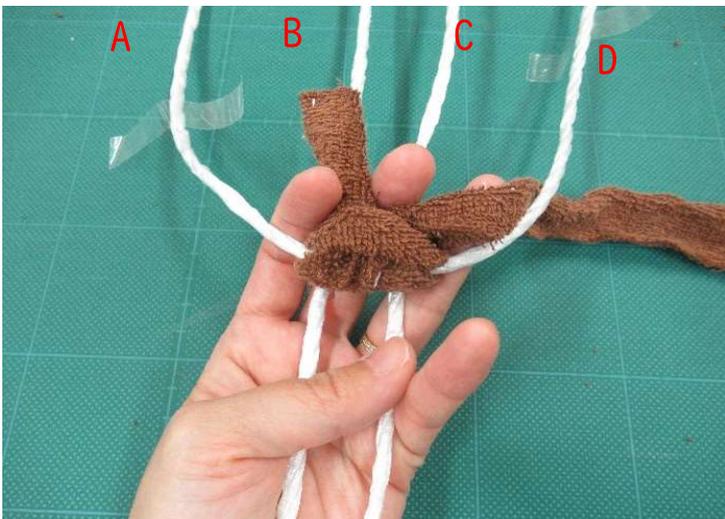


2本とも、輪の中に通し、ぎゅっと縛り、右耳の長いうさぎにします。



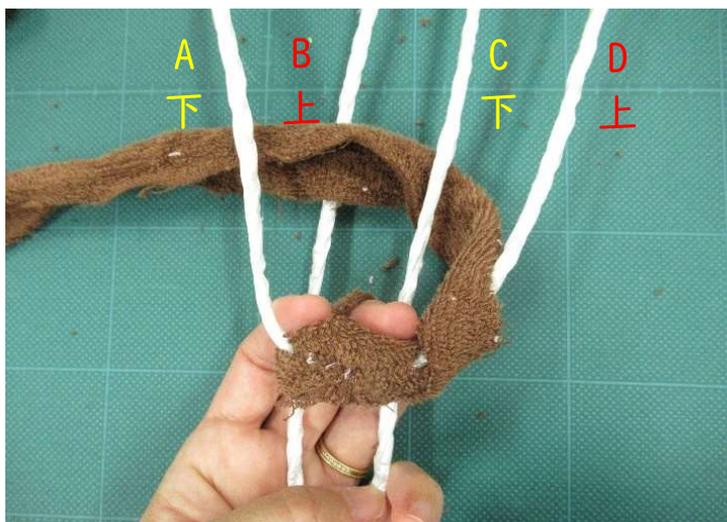
ここがつま先の
てっぺんになります。

長い方をDの下へくぐらせ、よけておいたB・Cを戻します。



写真の左手が基本姿勢です。

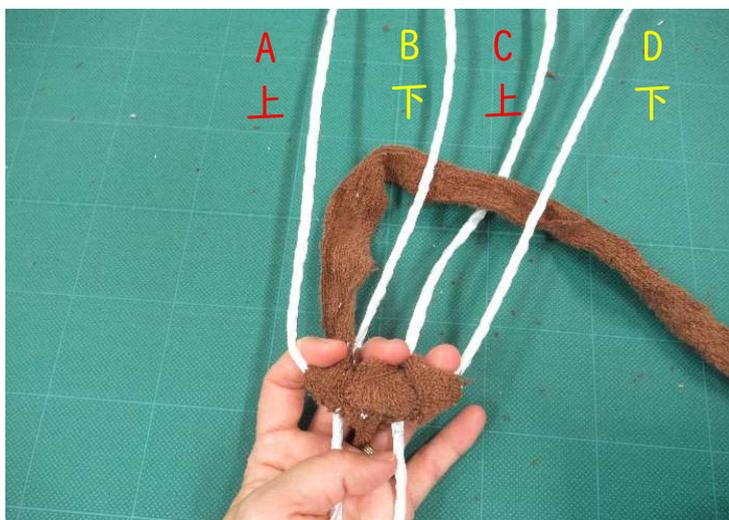
DからAに向かって、上→下→上→下と編みます。



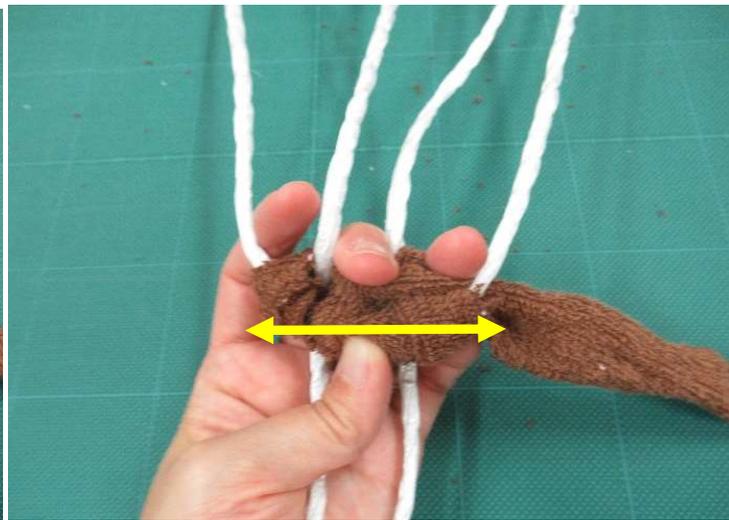
左手の3本の指で体の方へたぐりよせます。



次はAからDに向かって、上→下→上→下と編みます。



左手の3本でぎゅっとたぐりよせます。



これの繰り返しです。

Dで回して下→上、Aで回して下→上です。

この時、タオルの1本目は、AとDのくるところを横一列になるように編むと、幅をキープしやすいです。

POINT💡

一生懸命ひもをひっぱって編んでいくと、幅が狭くなってしまいます。

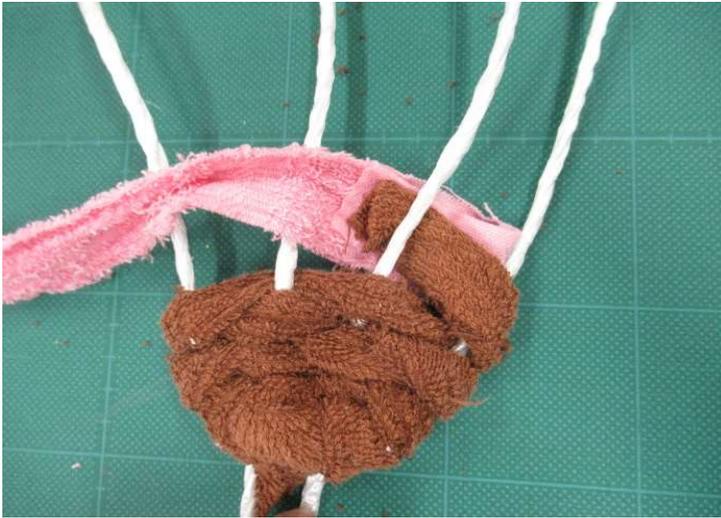
ひもをあまりひっぱらずに、端を合わせたら手前にぎゅっとつめるよう意識しましょう。



タオル1本目の編み終わりです。

終わる時は必ず真ん中で終わらせます。

次のひもと重ねて包んであげて、また編み進めていきましょう。



④作りたいサイズまで編めたら、D(A)でひもを2周させます。

養生テープと洗濯ばさみを外し、本体を左手で押えながら、下のロープ2本をゆっくり引っ張っていきます。



だんだん丸くしぼられていくので、余っているひもをくぐらせるなど形を整えながらかたを作っていきます。
しぼれたら、裏返しビニールロープを結びます。余ったひもはを編み目に通してくります。



⑤ 前坪を作ります。

ひもを2本と、始めに切り落としたタオルの分厚い部分を用意します。
ひもの真ん中でくります。



つま先から3cmくらいのところにねじこみ、裏側へ出します。
編み始めのひもと、ビニールロープを一緒に折り込んで、くります。



⑥ 鼻緒を作ります。

表に戻して、2本のひもをねじっていきます。

鼻緒の長さまでねじれたら、本体にねじこみます。



同じ穴へもう一周してぎゅっとしめます。反対側も同じです。



裏返して、左右の鼻緒ひも通しを固結びします。

裏にはみ出しているひもなどをはさみこんだり、切って裏を整えれば、完成です！

